

横浜市立大学附属病院放射線情報システム サーバ等機器調達仕様書

1. 機器仕様

(1) 前提条件

機器の調達にあたっては、下記の事項を前提条件とする。

- ① 納入されるものは全て新品であること。また、納品時点で最新の機種であること。
- ② 同一仕様のハードウェアにおいては、製品型番を統一すること。
- ③ 最長7年間の、保守部品が調達可能な機種であること。
- ④ 本体、周辺機器及び付属品の設置に伴って必要となる部材（機器間を接続するケーブルなど）は仕様書の記載の有無に関わらず受託者にて提供すること。
- ⑤ 納入・設置に際して、梱包材は受託者において処分すること。

(2) サーバ／サーバ周辺機器

① サーバ／サーバ周辺機器共通仕様

サーバ及びサーバ周辺機器は、明記が無い限りは以下の仕様を共通仕様とする。

ア) サーバ及び周辺機器は当院指定のラックに搭載すること。

イ) ラック搭載に必要な機器（ラックレール等）や、コンソール接続に必要なケーブル類は本調達内に含むこと。

② 調達する機器の要件については、別添「横浜市立大学附属病院サーバ・ハードウェア仕様書」の通りとする。

③ 調達物件については、横浜市立大学附属病院(以下、「当院」という)の放射線情報システムの動作について、当院の放射線情報システムの納入ベンダー(株式会社富士ファイルム医療ソリューションズ)から動作保証を受けること。

2. 搬入・設置仕様

(1) 共通事項

機器の搬入、設定及び接続にあたっては、下記の事項を共通条件とする。

- ① 導入における打ち合わせ、使用する資料及び納品物については、全て日本語を使用すること。
- ② 機器の搬入においては、搬入日時及び搬入車の種類、大きさ等を事前に当院担当者に連絡し、当院担当者の許可を得ると共に、その指示に従うこと。
- ③ 機器等の搬入や作業により、床や壁面等に傷や跡が付く可能性がある場合は、必要な箇所を養生するなどの対策を施す事。
- ④ 開梱作業や、設定作業を行うにあたり、作業場所を必要とする場合は、事前に当院担当者に連絡し、作業場所を確保すること。

(2) サーバ／サーバ周辺機器

① サーバラックの設置及び機器のサーバラックへの搭載作業（ラッキング作業）は、事前に当院担当者と協議のうえ、指定された場所に設置するとともに、指定された場所に搭載すること。